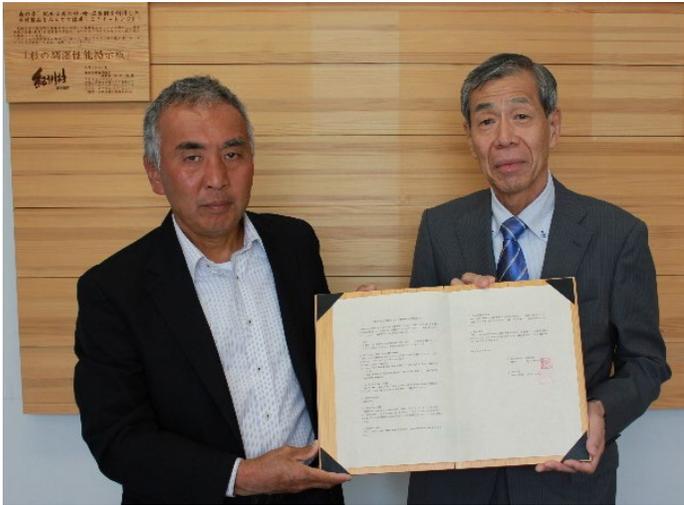


社会福祉法人太陽福祉会 × 和歌山県

社会福祉法人太陽福祉会は、自法人の施設整備にあたり、構造や内外装に紀州材を積極的に活用することにより、2050年カーボンニュートラルの実現に貢献することを目的として和歌山県と協定を締結しました。

和歌山県木材利用拡大に向けた建築物木材利用促進協定



(右) 社会福祉法人太陽福祉会 皆川理事長
(左) 和歌山県日高振興局農林水産振興部 赤津部長

- **社会福祉法人太陽福祉会の木材利用の促進に関する構想**
 - 自法人の施設整備にあたり、構造や内外装に紀州材を積極的に活用することにより2050年カーボンニュートラルの実現に取り組んでいく。
- **社会福祉法人太陽福祉会の構想の達成に向けた取組の内容**
 - 新たな施設整備や既存施設の改修時には、構造や内外装に紀州材を積極的に活用
 - 施設利用者や施設関係者等に対し、紀州材利用の意義について積極的に情報発信
- **構想の達成のための和歌山県による支援**
 - 助言や活用可能な補助事業等を情報提供
 - 本協定に基づく取組を優良事例として積極的に広報

協定締結日：令和5年10月12日

有効期間：協定締結日から令和10年3月末まで

対象区域：和歌山県